

まず じゅんびすること

I サムエル
16章 13節

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

神の子どもがいちばんはじめに準備しなければならないことがあります。世の中に出て行けば、みんな同じ状況におちいるので、霊的な力を準備しなければなりません。そして、霊的問題に勝つためにです。ですから、今日の本文のダビデのように「主の霊が激しく下った力」を知って味わえば、恐れることはありません。これは目に見えないことです。

I サムエル 16章 23節には、聖霊に満たされたダビデが賛美をするときに、サウル王についての悪霊が離れていく場面が出てきます。ダビデとサウル王だけが知っていることでしたが、その影響は国全体に広がりました。ダビデが味わっていた、ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊から出る力は、全世界に影響を与えることができます。神様の目標であるからです。ここに方向を合わせるなら、すべてが生かされる働きを体験するようになります。片手には福音と信仰、もう片手には技能と実力を準備して、私のいる場所で世界福音化に向けた挑戦を始めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、この世に出て行く前に、いちばんはじめに、霊的な力を準備することができるよう、恵みをください。そして信仰と実力を備えたレムナントになるように助けてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう

ダビデは聖霊に満たされた中で、羊飼いとて、羊を一匹も失わないほど、専門性を備えました。下のみことばをなぞって書いて、信仰と実力を準備するレムナントになるように祈りましょう。



主はまた、しもベダビデを選び、

羊のおりから彼を召し、

乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて

来て、御民ヤコブとご自分のものである

イスラエルを牧するようにされた。

彼は、正しい心で彼らを牧し、

英知の手で彼らを導いた。

詩篇 78 篇 70 ~ 72 節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料

レムナントの ていこくのり

詩篇
5篇3節

主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。朝明けに、私はあなたのために
備えをし、見張りをいたします。

ユダヤ人は、幼いときからタルムード、トーラー、シェマを学びます。そして、
国の偉人について学びながら、ユダヤ人だけの民族思想を刻印します。福音と契約が
ないまま、祭りの行事、安息日を徹底的に守ります。また、成人式を通して専門性を
高め、会堂を通して社会性を育てます。特に、あちらこちらに「ロッジ」という、ユ
ダヤ人だけのセンターをたてて、政治、社会、経済を征服しています。このように完
ぺきなプログラムの中で成長するのですが、結局、霊的問題で完全に崩れてしま
います。このとき、神様が福音を持ったレムナントと呼ばれました。崩れたユダヤ人を
生かす福音エリートとしてたてるためにです。

福音エリートとしての準備は難しくありません。ダビデのように、朝に起きたら
定刻祈りをしましょう。定刻祈りとは、今日のすべてのスケジュールを祈りの中で見
ることです。行かなければならない所、会う人、重要なことを祈りの中で考えて
計画するということです。そうすれば、私たちの一日は、完全に違ってくるでしょ
う。神様とともにいる中で、私たちの力を越える働きを見ることができます。い
まからは成功者を生かす成功者の答えを味わいに行きましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、むなしい成功を求めて、のろいとわざわいに陥っているユダヤ人を
生かすことができるように助けてください。まず毎日、定刻祈りの中で、
新しい恵みを味わうことができるように助けてください。生きておられる
イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろをぬろう

私たちは、成功者を生かすまことの成功者です。
朝に定刻祈りで力を受けて、ゴリヤテを倒して最高の王になったダビデを
考えながら、下の絵に色をぬりましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび しりょう
準備する資料

07

ふくいんで すべてを いかそう

すいようび

ローマ
16章 25節

わたし ^{ふくいん}私の福音とイエス・キリストの ^{せんきょう}宣教によって、すなわち、世々にわたって ^{なが}長い間 ^{あいだ}隠されていたが

聖書を見ると、時代ごとに危機と迫害の中で国を救った人々がいます。この人たちは、神様が世々にわたって長い間準備された福音一つだけ持って勝利しました。神様が働かれれば、だれも妨げることができないからです。

ダビデは、羊飼いだったとき、神様を賛美する詩を73篇も書きました。普段の時に、それだけみことばと祈り、賛美とフォーラムの中に深く入っていたということです。このように、毎日、福音を味わう時間を持っていたダビデを、神様が用いられました。それは、国が危機にあった時でした。そのとき、ダビデは、国に危機をもたらしたペリシテを倒したのではありませんでした。むしろ、神様はいないと言うゴリヤテを倒して、ペリシテを生かしました。ダビデが味わった福音が、私たちにもあります。その福音の中には、驚くべき力が隠されています。私もダビデのように、福音を味わう時間を持ちましょう。ある日、福音の驚くべき力で、すべての人を生かすようになるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、世々にわたって長い間、私たちのために福音を準備してくださったことを感謝します。福音の中にある驚くべき力で、まわりの友だちを生かすことができるように助けてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さんびしょう

08 主を待ちのぞむもの

Allegretto ♩ = 128

作詞／作曲：ヤン・ジョンミン

た だ 主 を ま - ち の ぞ む - も の は あ た

ら し - い ち か ら - う け る ア - メ ン み こ

と ば を - も と め る - も の に 主 - は - と も

の 子 よ - た ち あ が - り で て ゆ - こ う - こ こ

に お ら - れ る ヘ - い あ ん -

は 主 が - お さ め - て る - 主



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

もんだいに だまされません

創世記
39章2節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。

聖書には、ときどき、私たちが理解するのが難しいことがあります。神様がレムナントのヨセフのお母さんであるラケルを、ヨセフが幼いときに召されたようにです。ヨセフを孤独の中に追い込まれた神様が、祈りを通してヨセフに世界福音化を悟らせてくださいました。この事実を悟ったヨセフは、奴隷に行っても、神様がともにおられる奥義を味わいました。ヨセフは、濡れ衣を着せられて、牢屋に入れられる危機を体験しました。それもまた神様の導きだったのです。そのような状況になっても、インマヌエルを味わっていたヨセフは政治を学び、神様はヨセフをパロ王の前に立つ機会を持つように導かれたのでした。

このように、契約だけ握ってあれば、問題と事件は伝道と宣教の土台になります。神様は、ひとりだけいても世界福音化を成し遂げられます。いま、孤独と問題の中でいるのでしょうか。それなら、神様のみこころを見つけましょう。ヨセフのように、最高の答えが待っているでしょう。



きょうのみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんぴ
準備する資料



きょうのいのり

神様、私が出会う問題と事件にだまされないように助けてください。ヨセフのように、契約を握って、伝道と宣教の証人となるように、力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

09

きんようび

インマヌエルの やくそくを にぎろう

創世記
41章 38節

そこでパロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに見つけることができようか。」

国と時代に大きな問題が起きたとき、どのようにしなければならないのでしょうか。戦争や自然災害のようなわざわいが起きたときは、どのようにしなければならないのでしょうか。そのような世の中を生かせる人は、ただ福音で神の霊の宿っている者です。私たちがそのようなレムナントとして成長するように、神様が先に呼ばれました。そのことのために、パパやママと伝道者の人たちが、私の祈りの背景になってくださっています。これはとても重要なことです。幼い時から神の霊の宿っている者は、世界を動かせるからです。

ヨセフを含めた聖書のレムナント7人、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロは、時代ごとにただ福音でわざわいを防ぎました。世の中の誘惑や外部の迫害にもだまされたり、屈することはありませんでした。神の霊の宿っている者になるインマヌエルの奥義を味わっていたからです。神様は、いま、私たちにも「わたしがあなたとともにいます」というインマヌエルの約束をしてくださいました。これが契約です。それゆえ、だれも奪っていくことができません。一日に少しでもインマヌエルを味わう時間を持つなら、どんな状況でも勝利することができます。今日、その時間に神様がくださる新しい力で、世界福音化の絵を描きましょう。

きょうのみことば

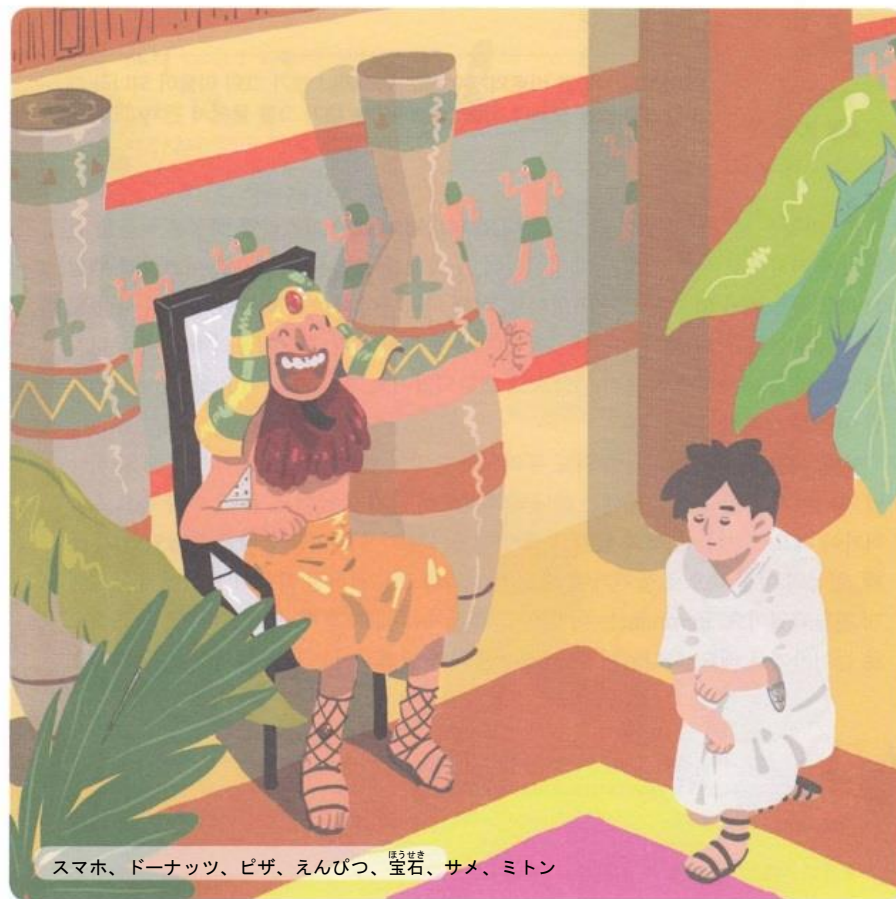
きょうのいのり

神様、全世界が福音を失って、のろいとわざわいの中にあります。神様とともにおられる奥義を味わう弟子になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

かくれている
えを さがそう

ヨセフは、パロ王の前で、神様がくださった知恵によって夢を完ぺきにときあかしました。

パロ王が、神様が生きておられることを告白している姿を見ながら7つの隠れている絵を探しましょう



スマホ、ドーナッツ、ピザ、えんぴつ、宝石、サメ、ミトン

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぎ
準備する資料



けいやくの りよてい

しゅつ エジプト 2章10節

その子が大きくなったとき、女はその子をパロの娘のもとに連れて行った。その子は王女の息子になった。彼女は、**「水の中から、私がこの子を引き出したのです」**と言ったからである。

イスラエルは神様が選ばれた民でした。神様が選ばれたイスラエルの民は、福音を全世界に伝えなさいと選ばれた伝道者の民でした。しかし、福音が消えて、イスラエルの民は、エジプトの奴隷になって捕虜になりました。このとき、神様が福音を回復した契約の人モーセを立てられました。80歳のおじいさんだったモーセを通して、強大国エジプトの偶像が崩れて、イスラエルの民に福音が契約として回復しました。どのようにすれば、レムナントのモーセのように、契約を回復できるのでしょうか。

1つ目、どんな問題と困難がきても、恐れずに契約の中に入らなければなりません。神の子どもにあるすべての問題には、神様の計画が隠されています。2つ目、契約の中に入らなければなりません。モーセは、問題と危機の中で、創世記を記録するほど、契約を握りました。3つ目、契約の旅程の中に入らなければなりません。アブラハムから始まった福音が、ヨセフからモーセに伝えられました。レムナントは、この契約を握らなければなりません。問題の中にいますか。契約の中に入りましょう。神様がレムナントである私とともにおられることを体験するようになるでしょう。

きょうのみことば



きょうのいのり

神様、危機の中でも、私とともにいてくださることをありがとうございます。契約の旅程の中で、モーセのような証人となるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



体力をつけよう

神様とともにいる契約の旅程に従っていくレムナントらしく、黙想することで、霊的な力をつけて、ウォーキングで体力をつけよう。

一日、30～50分くらい
2～3kmくらい
1週間に3～5回くらい
ウォーキングを実践しましょう！

歩く前に、**かんたんストレッチ**をして準備運動をすることを忘れないで！
(体温を適温に上げて、けがの予防になります)



* 登下校の道を利用して実践しましょう



きょうのでんどう

あ ひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for church service preparation.

Blank lines for church service preparation.